

こんにちは。せのじ  
むこと妹尾です

このニュースレターは読者の皆様に事務所のことをもっと知っていただきたいと思い発行しています



# 法務ページから版

平成 27 年(2015 年) 10 月1日発行 平成 27 年 第 90 号



発行◆せのお社会保険労務士・行政書士事務所 岡山県井原市岩倉町 1081-1 TEL 0866.63.3213

こんにちは

食べ物の美味しい季節となりました。

我が家では寒くなってくると、週末はほぼ「鍋料理」ばかり。

お腹と相談しながら、今年もいろいろな鍋を食べたいと思っている

社会保険労務士・行政書士の妹尾です。 ( )\_<)



## ④ “隠れ島”へ行ってきました

皆さん、「ゆめしま海道」ってご存知でしょうか？

「ゆめしま海道」とは、愛媛県生名島、佐島、弓削島を結ぶ橋のことです。

私がそもそもこの橋に興味を持ったのが、因島公園から、偶然、向かいの島に橋が架かっているのを見つけたのがきっかけでした。

私、こういうメジャーなもの(しまなみ海道)の裏で、“隠れ島”のような雰囲気を持つ場所を見つけると、俄然行ってみたくなる性質なんです。

で、さらに詳しく調べてみると、時間を忘れのんびりと過ごせる“大人の島”ではないですか～!! (しかし、現実には子どもたちも一緒に行ってきましたが…。 ^\_^;)

ところで、もう少し観光地としてPRするのと、せめて観光名所として紹介している場所ぐらいい整備(清掃)すれば、観光客も増えるのではと思いました。

ただ、島の方には申し訳ないのですが、有名になると落ち着いた雰囲気が損なわれそうで、今のままでいいかなとも…。 ( )\_<)

(文/妹尾 悟)



●宿泊施設の窓から眺めた風景。松原海水浴場が一望できます

----- 切り取ってデスクマットの下に置いておかれると忘れません -----



「あ、そうじゃ、聞いてみよう」電話 0866-63-3213

せのお事務所へのお電話は、平日9～18時まで受け付けております。



**倉敷●社内研修の講師を務めました**

11日倉敷市内の企業様にて、「仕事のできる人の増やし方」研修を半日かけて行いました。

**井原・福山●戦略★社長塾を開催しました**

15日当事務所、17日福山市内にて「戦略社長塾」を開催しました。テーマは「差別化戦略」でした。

**井原●マイナンバー勉強会を開催しました**

16日、当事務所内にて、主に顧問先様を対象にした「マイナンバー通知直前対策勉強会」を開催。

本勉強会は、10月以降も、「基礎編」「実践編」とわけて開催していく予定です。

**井原●いばら朝喝同好会に参加しました**

18日、井原市内にて、毎月開催している人間学を勉強する会に参加しました。

**東京●マイナンバー取扱規程作成勉強会に参加**

29日、東京都内にて、「マイナンバー取扱規程作成のための勉強会」へ参加しました。

**●お客様のイベントに遊びに行ってきました！**

みなさん、こんにちは。  
せのお事務所のスタッフ、片山です。

16日に事務所でマイナンバー制度の勉強会を行いました。内容が難しく、時間制限もあり、早口での勉強会になりましたが、日々の業務でとても大切なことになってくるので、活用していただけると助かります。

また、26・27日には、お客様の所でイベントがあり、家族揃って遊びに行ってきました。

その日は少しバタバタしており、イベントに行ったときにはもう終盤のビンゴゲーム大会が開催されておりました。途中参加させていただいたにも拘らず、とても高そうなお皿が当たりました。最初からされていた皆さんに、抜け駆けの様で申し訳ないです(>\_<)。

他にも流しそうめんや、工場見学等興味があるイベントが盛りだくさんでした。来年は是非とも体験させてもらいたいです！(^\_^)!

(文:スタッフ 片山小百合)



**事務所代表・妹尾悟の徒然なるままに Vol.58  
『ころす』『ばらす』！？**

どの業界にも、「業界用語」が存在します。

私は、20台前半、舞台の設営等の仕事をしていたことがあります。

今思い返すと、当時使っていた言葉に、「業界用語」であっても一般の方が耳にすると、ドキッとするような言葉があります。

例えば「ころす」。

舞台用語で「ころす」とは「大道具等が動かないよう釘で止めておく」ことを言います。

大道具の位置を合わせたら「そこ、殺しといて〜」「はいよ〜」と使います。^\_^;

また、「ばらす」という言葉もあります。決して、人を殺めることではありません。

「ばらす」とは、「舞台の道具等を分解して、片づけること」を言います。

公演が終わると、「ばらすぞ〜」、「ばらし、始めよ〜」という合図で使います。

その他に、金槌のことを「なぐり」、道具を固定する鉄の塊(かたまり)を「しず」、舞台上から装置をしまうことを「はかす」と言います。

どの言葉も一般的な意味と違う使われ方をしますが「あるべき状態」をよく示す言葉として重宝しました。

ちなみに、日本の舞台用語は、ほとんどが歌舞伎の世界から来ているそうです。

つづく

